歴史研究会　創立55周年記念

第29回全国大会 肥後熊本大会が開催されます 「歴史の宝」を探索 初秋の熊本に集う！

前号でもご案内しましたが、全国組織の歴史愛好家団体「歴史研究会」（昭和33年発足）の全国大会が、この秋、熊本で開催されます。

熊本の歴史文化を実際に見て、感じて、学んでいただき、参加者同士の交流や学びの深化につながることを願い、肥後熊本大会実行委員会を立ち上げて準備をすすめています。

初日（10月18日）は、熊本大学文学部附属永青文庫研究センター副センター長の稲葉継陽氏と、元・九州考古学会会長、崇城大学講師の島津義昭氏による記念講演があります。

歴史研究会会員に限らず、どなたでも参加できますので、是非お誘い合わせのうえご参加ください。

開催日

平成25年10月18日（金）・19日（土）・20（日）

大会開催にあたって

肥後熊本大会実行委員長　吉丸 良治
（熊本ルネッサンス県民運動本部会長）

熊本は加藤家・細川家の文化を色濃く遺した城下町です。

まずは、加藤清正が築いた熊本城、復元された本丸御殿。年間二百万人近くの来訪者で賑わい、建築のみならず能、茶道、肥後六花など全国に誇れる熊本文化の数々も楽しんでいただけます。

さらに、清冽な湧水に囲まれた水前寺公園は、「古今伝授の間」が四百年余の歴史を伝え、赤煉瓦の旧第五高等学校は、夏目漱石や小泉八雲が赴任した当時の面影をしのばせます。加えて、宮本武蔵が『五輪書』を書いた霊巌洞、そして西南戦争の激戦地「田原坂」は、訪ねる私達に何かを語りかけてくれます。

遡れば、古墳時代の装飾古墳は、全国の約半数が熊本県内に点在。これもお国自慢の一つです。

今回の熊本歴史探訪が、充実したものとなるよう、おもてなしの心でお迎えしたいと思います。

（『歴史研究』第613号 大会案内より）

一日目　10月18日（金）

式典・記念講演・交流会

会場
熊本交通センターホテル　6階菊の間
〒860-8577 熊本市中央区桜町3-10
TEL 096-326-8828

受付開始
午後12時30分より

式典
午後1時30分～午後2時20分

記念講演
午後2時30分～午後5時

演題：「近世史研究の最前線 ―永青文庫細川家史料から―」
講師：稲葉継陽氏
（熊本大学文学部附属永青文庫研究センター副センター長）

演題：「古代ロマンの宝庫くまもと」
講師：島津義昭氏
（元・九州考古学会会長、崇城大学講師）

交流会
午後6時～午後8時
アトラクション（郷土芸能）

二日目　10月19日（土）

見学会①

熊本センターホテル集合・出発→水前寺公園（記念撮影）→熊大（五高）漱石・八雲→細川家泰勝寺→武蔵旧居（NHK車窓）→城見櫓（昼食）→熊本城→城彩苑→本妙寺→武蔵の霊巌洞→ホテル（6時着予定）

水前寺公園（成趣園）

泰勝寺 四つ御廟

霊巌洞

三日目　10月20日（日）

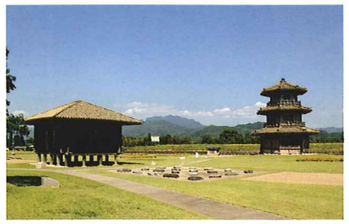
見学会②

熊本センターホテル集合・出発→上熊本駅 漱石下車地 池田駅（車窓）→田原坂古戦場→装飾古墳館（山鹿市）→八千代座、細川家御茶屋跡 さくら湯 散策→山鹿市内（昼食）→鞠智城跡公園→菊池神社（車窓）→ホテル（3時30分着予定）

熊本城

装飾古墳館

八千代座


鞠智城跡

参加費

Aコース（10月18日）式典＋記念講演
Bコース（10月18日）交流会
Cコース（10月19日）見学会①（昼食付）
Dコース（10月20日）見学会②（昼食付）

※参加ご希望の方は、同封の申込用紙にてFAXまたはメール、郵送でルネッサンス事務局にお申込み下さい。

※見学会参加ご希望の方は、事務局までご一報下さい。但し、見学会は歴史研究会会員の参加が優先となることをご了承ください。

【主催】全国歴史研究会本部運営委員会、現地実行委員会
【共催】熊本ルネッサンス県民運動本部、（公社）熊本県観光連盟、（財）熊本国際観光コンベンション協会、熊本県文化協会、熊本大学文学部附属永青文庫研究センター、熊本地名研究会、くまもと歴史文化倶楽部、熊本日韓文化交流研究会、熊本市、新校区自治協議会
【後援】熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、山鹿市、山鹿市教育委員会、（株）熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KAB、KKT、FMK、FM791

名刺広告を募集します！

『肥後熊本大会資料集』に掲載する名刺広告を募集しています。法人、個人を問いません。

ご協力いただける方は、同封の募集用紙をご覧の上、事務局までFAXまたはメール、郵送でお寄せ下さい。